

障がい学生支援奨学金 申請書＜追加用紙＞

申込日 年 月 日

学籍番号	学部	学年	フリガナ 氏名（自署）	連絡先（携帯電話）

(1)通学形態を選んでください。※どちらかを○で囲む	自宅 ・ 自宅外（下宿）
(2)あなたと同一生計の家族人数を記入してください。（ <u>あなたを含む</u> ）	人（あなたを含む）

(3)主たる家計支持者の所得状況について（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって家計を支えている人 ※例：父）			
(a)あなたとの続柄			
(b)氏名			
(c)職業（該当する項目すべてを○で囲む）	給与所得	商・工業、個人経営	
	農・林・水産業	自由業	
	その他	無職	
(d)2021年1～12月の所得金額（複数の収入がある場合はそれぞれ記入）			
1)給与所得の場合	源泉徴収票等における支払金額	万円	
2)給与所得以外の場合	確定申告の控における収入・売上金額	万円	
	所得金額	万円	

(4)その他に家計を支えている人の所得状況について((3)の者以外※例：母 ※無職でも記入すること。)			
(a)あなたとの続柄			
(b)氏名			
(c)職業（該当する項目すべてを○で囲む）	給与所得	商・工業、個人経営	
	農・林・水産業	自由業	
	その他	無職	
(d)2021年1～12月の所得金額（複数の収入がある場合はそれぞれ記入）			
1)給与所得の場合	源泉徴収票等における支払金額	万円	
2)給与所得以外の場合	確定申告の控における収入・売上金額	万円	
	所得金額	万円	

(5)その他の家族状況について（※(3)、(4)に記入以外で主たる家計支持者および、その他家計支持者の扶養に入っている家族）

あなたと同一生計の就学者および未就学者の人数（ <u>あなたを含む</u> ）				人
続柄	年齢	就学者（該当するものに○）／未就学者 情報（あなたの記入は不要です）		
		〔国公立・私立・未就学〕	〔小・中・高・高専（1～3年）・高専（4・5年）・大・短大・院・専修（高等）・専修（専門）〕	〔自宅・自宅外〕
		〔国公立・私立・未就学〕	〔小・中・高・高専（1～3年）・高専（4・5年）・大・短大・院・専修（高等）・専修（専門）〕	〔自宅・自宅外〕
		〔国公立・私立・未就学〕	〔小・中・高・高専（1～3年）・高専（4・5年）・大・短大・院・専修（高等）・専修（専門）〕	〔自宅・自宅外〕
		〔国公立・私立・未就学〕	〔小・中・高・高専（1～3年）・高専（4・5年）・大・短大・院・専修（高等）・専修（専門）〕	〔自宅・自宅外〕
		〔国公立・私立・未就学〕	〔小・中・高・高専（1～3年）・高専（4・5年）・大・短大・院・専修（高等）・専修（専門）〕	〔自宅・自宅外〕

(6)あなたの支払っている授業料を選んでください。 いずれかを○で囲む		文、経済、経営、法、政策、社会：77万 理工：98万、先端理工：103万 国際（国際文化）：81万 国際（グローバルスタディーズ）：97万 農：98万 短大（社会福祉）：80万 短大（こども教育）：82万 大学院	
(7)ひとり親世帯ですか。（住民票の写し（コピー可）の提出必要）		はい ・ いいえ	
(8)家族の中に障がいのある人がいますか。（障がい者手帳のコピー提出必要）		はい（ 人） ・ いいえ	
(9)主たる家計支持者が単身赴任等で別居していますか。		はい ・ いいえ	
	「はい」と答えた人は、別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費を記入してください。（上限71万円・領収書のコピー提出必要）	万円	
(10)あなたの家族に6ヶ月以上にわたり療養中の人または療養を必要とする人がいますか。		はい ・ いいえ	
	「はい」と答えた人は、療養のために必要な1年間の支出金額を記入してください。（領収書のコピー提出必要）	万円	
(11)この1年間に火災・風水害または盗難などの被害を受けたことがありますか。			はい ・ いいえ
	「はい」と答えた人で、長期（2年以上）にわたって支出の増加又は収入の減少がある場合、その1年分の金額を記入してください。	支出の増額	万円
		収入の減少	万円

以 上